

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-204367  
(P2004-204367A)

(43) 公開日 平成16年7月22日(2004.7.22)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	F 1	テーマコード (参考)
DO6M 13/517	DO6M 13/517	3B154
DO6B 11/00	DO6B 11/00	4L033
	E	

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号	特願2002-371904 (P2002-371904)	(71) 出願人	503002662
(22) 出願日	平成14年12月24日 (2002.12.24)		小川 一文
			徳島県板野郡土成町土成字寒方50-3
		(74) 代理人	100102314
			弁理士 須藤 阿佐子
		(72) 発明者	小川 一文
			香川県高松市木太町3429-1 えびす
			住宅 4-102号
		Fターム(参考)	3B154 AA01 AA02 AA03 AA06 AA07
			AA08 AA09 AA12 AB20 AB31
			BA14 BA60 BB39 BD10 BD15
			BD18 BE06 DA15 DA30
			4L033 AA01 AA02 AA03 AA04 AA06
			AA07 AA08 AB04 AB05 AC04
			AC10 AC15 BA97

(54) 【発明の名称】耐汗防汚性繊維製品

(57) 【要約】

【課題】繊維製品において、局部的にはあっても見た目のムラや風合いなどの点で問題のない撥水撥油防汚性の化学吸着膜を形成する方法は未だ知られていない。

【解決手段】繊維製品の任意の部分、例えば、衣類の脇部、襟部、裾部および/または袖口部の布地繊維および/または縫い糸の表面を、選択的にフッ素を含む被膜、具体的にはフッ素を含むアルコキシシラン化合物またはフッ素を含むクロロシラン化合物を反応させて形成された被膜、好ましくは少なくともシロキサン結合を介して該布地繊維表面に結合形成された数百~数十ナノメートルレベルの膜厚の化学吸着膜で構成された被膜、さらに好ましくは数ナノメートルレベルの膜厚のフッ化炭素系化学吸着単分子膜で構成されている被膜で覆う。

【選択図】 図1

